



たいぎ 議会だより

№205

2026
令和8年
7月発行

認定こども園の運動会でかけっこを楽しみ子どもたちの様子です。名前を呼ばれて元気いっぱいに戻事をし、一生懸命にゴールを目指して走りました。園庭は大きな声援と笑顔に包まれていました。

第2回定例会

一般会計予算1億1,251万3,000円を追加補正…P2～3

一般質問

4名の議員が5項目を問う……………P4～6

「改正道路交通法と自転車の安全確保について」「部活動の地域展開と練習環境の整備について」など

発行／北海道大樹町議会

編集／大樹町議会広報広聴常任委員会

を確保！浜大樹・避難タワーを整備



▲詳しくはこちら！

条例の一部改正や
補正予算など
30件を審議！！

工事請負契約の締結 浜大樹地区津波避難タワー新築工事 ※1

指名競争入札により工事業者を決定いたしました。

工事名	契約金額	契約の相手方	工事内容	工 期
浜大樹地区津波避難タワー新築工事	4億9,225万円	株式会社 高橋工務店	建築工事、電気設備工事、 機械設備工事、外構工事	令和8年6月4日から 令和9年7月20日まで

旭地区津波避難タワー新築工事

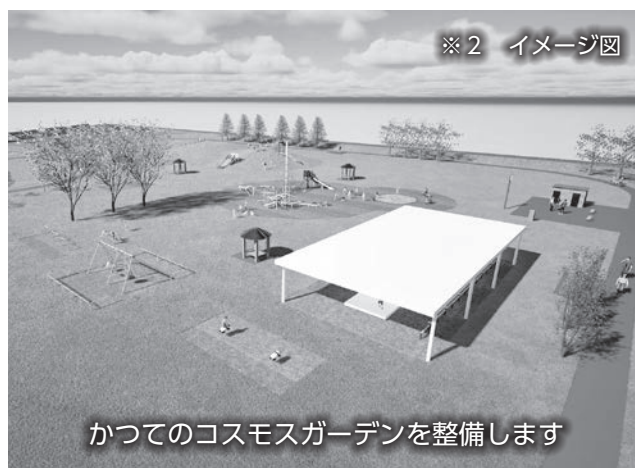
指名競争入札により工事業者を決定いたしました。

工事名	契約金額	契約の相手方	工事内容	工 期
旭地区津波避難タワー新築工事	4億7,410万円	菊池建設株式会社	建築工事、電気設備工事、 機械設備工事、外構工事	令和8年6月4日から 令和9年7月20日まで

大樹町都市公園整備事業 ※2

指名競争入札により工事業者を決定いたしました。

工事名	契約金額	契約の相手方	工事内容	工 期
大樹町都市公園整備事業	1億7,578万円	株式会社 北海道アルファ	公園造成 敷地造成工一式、園路広 場整備工一式、遊戯施設 整備工一式、サービス施 設整備工一式 他	令和8年6月4日から 令和9年2月10日まで



第2回 定例会

議案審議

6月2日～6月5日開催

町民の安全 旭地区に津波

6月2日

一般会計予算 **1億1,251万3,000円**を追加補正

小学校内照明をLEDに更新

学校管理費

小学校内の照明をLED化することで、明るく快適な学習環境を整えるとともに、省エネルギーを推進し、環境への負荷を低減する費用を増額補正。



住民ポータルサイトの機能拡充

デジタル推進事業

町公式LINEを活用し、各種申請手続きや町からのお知らせをワンストップで確認できる「住民ポータル」を拡充。住民の皆さまの利便性向上と行政手続きの効率化を推進する費用を増額補正。

中学校の廊下を補強工事

学校管理費

中学校の廊下に経年によるたわみが発生したため、生徒が安全に学校生活を送れるよう校舎の補強工事を図る費用を増額補正。



町内の交通空白を解消

交通空白解消緊急事業

令和7年度に引き続き町内の交通空白解消を進めるため、コンサルティングやライドシェア実証実験運行管理に係る費用を増額補正。

意見書の提出

経常任委員会で審議された意見書は定例会最終日に全会一致で採択し、後日、関係大臣に意見書を提出しました。

ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

森林を将来の世代に引き継ぎ、環境への負担の少ない循環型社会を形成するため、森林整備事業予算、治山事業予算の十分な確保、ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施設の充実・強化を求める。

「意見書」とは…

地方公共団体の公益に関して、議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。

国や北海道などの関係機関に意見書を提出して問題を解決するよう要望し、大樹町議会としての考えを表明することができます。

町民の声を町政に届ける

播間 章浩 議員 P4

◎改正道路交通法と自転車
の安全確保につ
いて

吉岡 信弘 議員 P5

◎大樹高校の現状と今
後の対策について

菅 敏範 議員 P6

◎町有林の二酸化炭素
吸収量売却の進捗状
況について

菅 敏範 議員 P5

◎部活動の地域展開と
練習環境の整備につ
いて

志民 和義 議員 P6

◎原油・ナフサの高騰
による町内産業への
影響に対する町の支
援策について※内容は要約して掲載しています。
詳しくは、二次元コードより議会
中継をご覧ください。

◆一般質問とは◆

一般質問は、町の事
務や事業に関して質問
できる大事な議員活動
の場です。年4回の定例会に行
い、臨時会ではできま
せん。

・質問時間は30分

大樹町議会では、議
員が質問できる時間は
一問につき30分以内で
す。答弁に制限時間は
ありません。

・一問一答方式

議員と町長が対面し
て、一つ質問をして、
一つ回答をします。

・事前通告

質問したい議員は、
前もって質問内容を記
した「事前通告書」を
提出しなければなりま
せん。

・登壇順（質問順）

原則として、通告書
の提出順に質問します。

質問

自転車利用者の安全確保を！

はりま あきひろ
播間 章浩 議員

答

できる部分から改善していく

Q1 改正道路交通法と自転車の安全確保について

質問 令和8年4月の改正道路交通法施行により、自転車利用時のルールや罰則の見直し、安全対策の強化など自転車を取り巻く環境は大きく変化したが、小中高生を含む若年層への自転車の交通安全教育の状況及び高齢者を含む町民に対する自転車交通安全の啓発・周知状況について。**答**（黒川町長） 若年層への自転車交通安全教育の状況については、警察署員を招いた交通安全教室を実施しており、町民に対する自転車交通安全の啓発、周知状況については、広報やパンフレット周知を行っている。**再質問** 通学路の安全点検と整備、今後の対応について。
答（沼田教育長） 危険箇所等の点検は関係機関と連携する他、保護者の声や、実際に通学している子どもたちの声など学校の方と連携し、都度出てきたものについては対応していきたい。**再質問** 自転車が歩道を走行するための対策・対応について。
答（黒川町長） 現状において自転車での車道通行が危険と判断した場合には、歩道通行が可能となっていることから、特段の対策を考えていない。**答**（西尾住民課長） 役場の下から、南町までの国道については、歩道通行可の標識がついているので自転車が歩道を通れるような状況になっている。**再質問** 町民が安心して自転車を利用できる今後の道路環境整備について。
答（黒川町長） 現在、自転車道を整備する計画は無いが、自転車の安全性向上への対策は課題として認識しており、整備形態としては、自転車専用通行帯や、自動車と自転車が混在する車道混在等が考えられる。通学路にある電柱の移設についてはもう少し積極的にやりたいと考えている。



すが 菅 としのり 敏範 議員

質問

休日部活動の地域展開を どう取り組んでいくのか

答

モデル事業の成果を生かし段階的に

Q1 部活動の地域展開と練習環境の整備について

質問 道教委が公表した、2031年度までに休日のすべての中学校部活動を地域クラブで実施する素案に対し、どのように取り組む考えか。

答（沼田教育長） 当町は平日の部活動を「モデル事業」として実施してきたので、その成果や課題を踏まえ、実施可能な競技・文化活動を、段階的に「地域クラブ化」を目指す考え。

具体的には、「地域クラブ指導者バンク」を周知・活用し、国や道の補助金の活用や広域連携も視野に入れて取り組む。

再質問 「モデル事業」で実施している陸上競技の練習環境の整備として、短距離走コース新設と跳躍競技の環境改善をするべきではないか。

答（沼田教育長） 短距離走の専用レーンの必要性は理解するが、整備費や維持管理の問題もあり、外部財源の活用も含め検討したい。

跳躍競技の練習環境整備は、大規模なグラウンド改修は難しいので、費用を最小限に抑えながら、安全に練習に励める環境整備を検討したい。



よしおか のぶひろ 吉岡 信弘 議員

質問

再編心配、 選ばれる大樹高校に

答

大樹中생が進学したいと思える教育環境整備に取り組む

Q1 大樹高校の現状と今後の対策について

質問 大樹高校の今年度の新入生は定員40人に対し17人、大樹中学校からは9人で今後が心配される。私立高校授業料無償化の影響もあると思うが、選ばれる大樹高校となるように推進活動を。

答（黒川町長） 私立高校の授業料無償化は、地域の普通科高校にとって影響は大きく大変厳しい環境になっている。大樹中学校の生徒が進学したいと思える教育環境の整備に取り組みたい。

再質問 大樹中学校卒業生総数と大樹高校進学率は。北海道教育委員会が示す道立高校存続要件と大樹高校の現状と見通しは。

答（沼田教育長） 令和7年度は卒業生47人で大樹高校入学者9人、進学率19・1%。要件は、5月1日現在第1学年1学級で在籍者数が2年連続20人未満だと再編整備の対象と規定されている。来年度の入学者数が20人未満となった場合は規定に当てはまる。

再質問 大樹高校から国公立大学へ合格できると児童生徒、保護者への力強い広報活動を。また大樹高校進学に結び付く小中高一貫したスポーツ等を検討するため、乳幼児から中学生の保護者と児童生徒までを対象としたアンケート調査の実施を。

答（沼田教育長） 進路に合わせ個別指導をしており、令和7年度は大樹高校から国公立大学に一般受験で2人が合格した。進路実績や取り組みの広報活動を行っており、今年は学生シェアハウス等も含め帯広などに出向き広報活動を実施する。文化スポーツは小中高共通して指導に当たれる外部指導者や費用負担などの軽減策を検討する。今年度も地元進学率向上等のため、アンケート調査を行う予定であり、調査対象範囲や内容は検討したい。



志民和義 議員
したみ かずよし

Q1 原油・ナフサ不足で町内業者の影響は

質問 日本のエネルギー動脈である原油・ナフサの不足・高騰により、町内の農林漁業における生産資材の高騰や、土木建築業の経営圧迫が深刻化している。コロナ禍のような事業者への直接的な支援や、国への働きかけについて取組む考えはあるか伺いたい。

答（黒川町長） 中東情勢の緊迫に伴う供給不安や原油価格高騰が、国内産業へ多大な影響を与えていると認識している。十勝管内市町村と情報共有しながら、必要があるかと判断したときには十勝町村会を通じ、必要な支援を国に要望したい。事業者支援では現在、重点支援地方創生臨時交付金を活用し、プレミアム商品券を発行している。10月にも2回目のプレミアム商品券を発行し、地域経済の活性化を図る。今後の国の動向や経済情勢をみながら関係機関と協議し対応を検討したい。

再質問 プレミアム商品券を発行しているが、ほかに事業者から要望は出ていないか。商工会とはどのような話し合いをしているか。

答（黒川町長） 商工会とは原油ナフサ高騰にかかる部分での特別な経済支援の話はしていない。国で予定している補正予算の状況をみながら協議していきたい。

再質問 地元の末端まで支援が行きわたるように関係機関と協議をしていただきたい。

答（黒川町長） 十勝圏活性化推進期成会で令和9年度予算要望として、物価高騰に対する負担軽減策の要望をする予定。

質問

原油・ナフサ不足で町内業者の影響は

答

道や管内市町村と情報共有し国に要望する

質問

町有林の二酸化炭素吸収量売却の現状は

答

プロジェクト登録は令和9年3月を予定している



菅 敏範 議員
すが としのり

Q1 町有林の二酸化炭素吸収量売却の進捗状況について

質問 ゼロカーボン運動の一環として検討中の町有林の吸収量売却について。令和8年度の現地調査や計画策定を経て、令和9年度のクレジット発行を目指す計画の進捗と、対象面積の確定状況を伺う。

答（黒川町長） 対象面積はモニタリング調査を経て確定するが、現状の森林経営計画データでは人工林約1,800ヘクタール、天然林約800ヘクタールを見込んでいる。

スケジュールについては、6月中旬に事業者と契約締結できれば、令和8年度中に事業計画書を作成し、令和9年3月にプロジェクト登録を完了する予定である。ただし、契約が7月以降にずれ込んだ場合は、プロジェクト登録は令和9年度中となる見込みである。

再質問 事業者選定の現状と今後の見通しについて。当初の協議から状況に変化はあるのか。また、令和8年度の現地調査は順調に進むのか。

答（藤谷農林水産課長） 当初は北海道の事業と合同実施し、高額な航空データ撮影費を抑える計画だったが、道との合同実施は見送られた。現在は単独実施に向けた見積もりを精査しており、並行して打診のあった他社も含めて比較検討し、適正な事業者を選定する。



高校生議会に向け議会を傍聴

6月4日、大樹高校の3年生26名が「総合的探究の時間」の授業の一環で、定例第2回町議会の一般質問を傍聴しました。

高校生は、傍聴人数の定員の関係から、議場と会議室でのモニター傍聴を交代で行い、議会の雰囲気を感じながら、議員の質疑と町長の答弁のやりとりを熱心に耳を傾けていました。なお、高校生議会は10月に開催を予定しています。



議会傍聴の感想

議員が住民目線で話し合いをしている様子を見て町政への理解が深まりました。今後も地域の問題に関心を持ち、自分自身も町づくりについて考えていきたいと思いました。

議員のみなさんが大樹町をよりよくするために、真剣に話し合っていることがわかりました。

地域のために熱く語っていて、よりよくしたい気持ちが伝わってきました。一人一人が質問をしていく中で、色々な意見があって、それを答えて実現しなければならない難しさを今回聞いていてなんとなく伝わってきました。

町民や関係機関の声が大切だと思った。様々な想定や、他町村との比較を聞いて、授業で行っている探究活動にも必要なことだと思った。初めて議会を見学して、大樹町の色々なことに目を向けようと思った。

次の定例会は 9月です

ぜひ気軽に傍聴にお越しください

詳細は議会事務局へお問い合わせください

TEL 6-5035

請願・陳情は どなたでもできます

議会は、住民の代表機関として、民意を広く行政に反映させるため、国や町の事務などに関する請願・陳情を処理することとなっています。

請願とは、憲法に規定された国民の権利として公の機関に対し、要望する行為で、紹介議員が必要となります。陳情も同様に扱われますが、紹介議員は必要ありません。

令和8年
第2回
臨時会

議案審議

4月28日開催

条例の一部改正や
補正予算など
10件を審議！！

4月28日

一般会計予算 **6,572万4,000円**

水道事業会計予算 **5,456万1,000円** を追加補正

防災備品・避難所環境の整備

防災対策推進事業

防災対策のさらなる推進のため、避難所の暑さ対策のためのスポットエアコンや災害用備蓄品、災害時に役立つ公用車等を購入する費用を増額補正。

水道スマートメーターの導入

営業費用、量水器整備事業費

市街地を対象とした2,600台のスマートメーターの導入、設置工事、登録手数料、端末通信費等の費用を増額補正。

工事請負契約の締結

北海道スペースポート整備事業

随意契約により工事業者を決定いたしました。

工事名	契約金額	契約の相手方	工事内容	工期
北海道スペースポート整備工事	4億7,971万円	日本工営・黒川・清水・宮坂特定建設工事共同企業体	・ロケット組立棟工事一式 ・射場土木工事一式	令和8年5月1日から 令和9年3月19日まで

YouTubeで議会中継をご覧いただけます！

本会議や予算・決算特別委員会はライブ中継しています。
ライブ中継を見られない場合でも、録画中継をご覧いただけます。
スマートフォンやタブレット、パソコンなどで気軽に議会を傍聴
できますので、ぜひご利用ください。
大樹町議会チャンネルをチャンネル登録すると、ライブ中継や
録画中継が公開される際に通知を受け取ることができます。

大樹町議会
チャンネル



議会改革に向けた取り組み

大樹町議会では、令和9年度の改選期に向け、議会改革の取組を行っています。

■執行機関側のペーパーレス化

執行機関側からの申し入れにより議案の紙配付が廃止されました。これにより、年間数千枚単位での紙削減を実現し、事務効率の向上や資源保護、コスト削減が見込まれます。

■タブレット端末を用いた会議運営

令和7年11月よりタブレット端末を導入し、本会議や委員会での資料確認に活用しています。デジタルツールの積極的な活用により、迅速な情報共有と円滑な会議運営を目指しています。操作に不慣れな点や改善の余地はありますが、全議員が一丸となってデジタル推進に取り組んでいます。

議会改革に関する調査特別委員会

設置目的・目標

議員定数、議員報酬、政務活動費、議会基本条例の制定など、議会改革に関する調査と研究を行います。

住民との連携強化、議会運営の効率化、情報公開の徹底など、二元代表制の一翼を担う町議会の活性化を目指します。

なお、調査期間は調査研究が終了するまでとし、閉会中も継続調査ができます。

これまでの議会改革に関する調査特別委員会の活動をお知らせします。

議会改革に関する調査特別委員会では、令和7年6月からこれまで計9回にわたり、議会改革を進めるべく議論を重ねてきました。

主な協議テーマは以下のとおりです。

- ・議員定数・議員報酬・政務活動費のあり方
(大樹町の現状に見合う適切な規模や待遇について)
- ・議会基本条例の制定に向けた検討
(議会の役割と責務を明文化し、議会運営の根幹を整える取り組み)

これらの課題は、町の持続的な発展と、皆様の声をしっかり町政に届けるために欠かせないものです。今後は、議論の最終とりまとめに向けた協議を本格化させていきます。議会がより身近な存在となるよう、今後も慎重かつ積極的に改革を進めてまいります。

会議・行事出席状況

○：出席 ×：欠席 △：病欠 □：他公務
遅：遅参 早：早退 ー：対象外

令和8年4月1日から6月30日までに行われた、会議や行事への出席状況をお知らせいたします。
行事については、議会へ案内のあったものを掲載しております。

開催日	会議・行事名	1 播間	2 寺嶋	3 辻本	4 吉岡	5 西山	6 船戸	7 杉森	8 西田	9 安田	10 志民	11 菅	12 齊藤
4月 8日	第9回広報聴常任委員会	—	—	×	○	—	—	—	○	○	○	○	—
4月20日	第18回議会運営委員会	○	○	—	○	—	○	—	—	○	—	○	○
	議員協議会	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○
	第8回議会改革に関する調査特別委員会	○	○	—	—	—	○	—	○	○	—	○	○
4月28日	第19回議会運営委員会	○	○	—	○	—	○	—	—	○	—	○	○
	第2回臨時町議会	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○
5月16日	町民植樹祭	×	×	×	○	△	×	×	×	○	○	○	×
5月27日	議員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第20回議会運営委員会	○	○	—	○	—	○	—	—	○	—	○	○
5月28日	大樹消防団春季消防演習	○	※団員	○	○	△	○	×	○	○	○	○	○
6月 2日	第2回定例町議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第13回経済常任委員会	○	—	—	—	○	○	—	○	○	—	—	○
	第8回総務常任委員会	—	○	○	○	—	—	○	—	—	○	○	—
6月 4日	第2回定例町議会 一般質問	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第10回広報聴常任委員会	○	○	—	○	—	○	—	—	○	—	○	○
6月 5日	議員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第2回定例町議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第14回経済常任委員会	○	—	—	—	○	○	—	○	○	—	—	○
6月17日	第9回議会改革に関する調査特別委員会	○	○	—	—	—	○	—	○	○	—	○	○
6月22日	議員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第15回経済常任委員会	○	—	—	—	○	○	—	○	○	—	—	○
	第9回総務常任委員会	—	○	○	○	—	—	○	—	—	○	○	—



令和8年6月に行われた第2回定例町議会の様子

令和7年 議会活動状況

(令和7年1月～令和7年12月)

議会の開催

定例会	臨時会	一般質問 延べ人数	一般質問 延べ件数	議 会 傍聴者数
12日	5日	18人	19件	42人

議決件数

(単位：件)

条 例	予 算	決 算	意見書	その他	合 計
35	39	8	2	32	116

議員活動日数

(単位：日)

職 名	本 会 議	委 員 会	全員協議会	研修・視察	会 議 出 席	行 事 な ど	合 計
議 長	17	33	16	10	19	180	218日
副 議 長	17	36	16	9	6	42	90日
議員平均	17	23	16	7	2	23	64日

一目でわかる 審議結果



全会一致の議案

第2回臨時会	大樹町税条例の一部改正 地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴う条例の一部改正。	原案可決
	大樹町国民健康保険税条例の一部改正 国民健康保険法施行令の一部を改正する政令等の公布に伴う条例の一部改正。	原案可決
	町道路線の廃止 道路法の規定により町道を廃止。	原案可決
	町道路線の認定 道路法の規定により町道を認定。	原案可決
	令和8年度大樹町一般会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ6,572万4千円を追加。	原案可決
	令和8年度大樹町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ448万4千円を追加。	原案可決
	令和8年度大樹町介護保険特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ83万6千円を追加。	原案可決
	令和8年度大樹町水道事業会計補正予算（第1号） 収益的収入を181万5千円追加、収益的支出を546万1千円追加。 資本的収入を2,507万6千円追加、資本的支出を4,910万円追加。	原案可決
	工事請負契約の締結 美成7号支線避難道路整備工事の請負契約を1億3,310万円で締結。	原案可決
	工事請負契約の締結 北海道スペースポート整備工事の請負契約を4億7,971万円で締結。	原案可決
第2回定例会	令和7年度大樹町一般会計繰越明許費繰越計算書 令和7年度大樹町一般会計から10億9,942万5千円を翌年度に繰り越し。	報告済
	令和7年度大樹町水道事業会計予算繰越計算書 令和7年度大樹町水道事業会計から1億5,451万7千円を翌年度に繰り越し。	報告済
	大樹町固定資産評価審査委員の選任 委員に前田健次氏を再任することに同意。	同意
	大樹町固定資産評価審査委員の選任 委員に猪飼敬司氏を任命することに同意。	同意
	大樹町農業委員会委員の任命 委員に竹次正実氏を任命することに同意。	同意
	大樹町農業委員会委員の任命 委員に水野敦氏を任命することに同意。	同意
	大樹町農業委員会委員の任命 委員に金曾千春氏を任命することに同意。	同意
	大樹町農業委員会委員の任命 委員に穀内和夫氏を任命することに同意。	同意
	大樹町農業委員会委員の任命 委員に乙部毅博氏を任命することに同意。	同意
	大樹町農業委員会委員の任命 委員に佐藤照実氏を任命することに同意。	同意
	大樹町農業委員会委員の任命 委員に西川圭介氏を任命することに同意。	同意
	大樹町農業委員会委員の任命 委員に寺嶋誠一氏を任命することに同意。	同意
	大樹町農業委員会委員の任命 委員に鈴木敏文氏を任命することに同意。	同意

次のページへ続く

第2回定例会	大樹町農業委員会委員の任命 委員に三木隆志氏を任命することに同意。	同意
	大樹町農業委員会委員の任命 委員に牧田日出男氏を任命することに同意。	同意
	大樹町農業委員会委員の任命 委員に太田福司氏を任命することに同意。	同意
	大樹町農業委員会委員の任命 委員に角倉和博氏を任命することに同意。	同意
	令和8年度大樹町一般会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ1億1,251万3千円を追加。	原案可決
	令和8年度大樹町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ57万円を追加。	原案可決
	令和8年度大樹町介護保険特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ219万円を追加。	原案可決
	令和8年度大樹町介護サービス事業特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ27万円を追加。	原案可決
	工事請負契約の締結 大樹町都市公園整備工事の請負契約を1億7,578万円で締結。	原案可決
	工事請負契約の締結 寿町団地5号棟新築工事（建築主体）及び外構工事の請負契約を1億1,638万円で締結。	原案可決
	工事請負契約の締結 浜大樹地区津波避難タワー新築工事の請負契約を4億9,225万円で締結。	原案可決
	工事請負契約の締結 旭地区津波避難タワー新築工事の請負契約を4億7,410万円で締結。	原案可決
	財産の取得 随意契約によりロールベルトペーラーを880万円で購入。	原案可決
	財産の取得 指名競争入札によりロータリー除雪車を6,281万円で購入。	原案可決
	財産の取得 随意契約により災害用備蓄品を1,218万9,100円で購入。	原案可決
	財産の取得 指名競争入札により生ごみ処理機一式を871万2,000円で購入。	原案可決
	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施設の充実・強化を求める意見書 森林整備・治山事業予算の十分な確保、森林資源の循環利用促進のための支援を充実・強化することを求める意見書を提出。	原案可決

※1：予定価格700万円以上の財産の取得は議会の議決が必要です！

※2：5,000万円以上の工事請負契約の締結は議会の議決が必要です！

広報広聴常任委員会



委員長 吉岡 信弘
副委員長 志民 和義
委員 菅 敏範
委員 安田 清之
委員 西田 輝樹
委員 辻本 正雄

編集後記

デジタル化が進む昨今、私たちも日々挑戦の連続です。戸惑うこともありますが、変化の中でも皆様と繋がることを諦めたくはありません。

これからの高齢社会を見据え、今後の『議会だより』は「もっとわかりやすく、もっと楽しく」紙面をつくっていきます。ページをめくるのが楽しくなるような紙面を目指しますので、ぜひ取り上げてほしい特集や企画のご意見をお寄せください。お待ちしております。

委員 西田 輝樹



この議会だよりは古紙配合率60%の再生紙を使用しています。